



教育は
未来へつなぐ
希望の輪

2021年11月10日(水)
愛知県教育委員会高等学校教育課
進路指導グループ
担 当 山下・前田
内 線 3908・3916
ダイヤルイン 052-954-6786
愛知県教育委員会特別支援教育課
指導グループ
担 当 加藤・尾野
内 線 3932・3933
ダイヤルイン 052-954-6798

令和4年度「愛知県公立高等学校入学者選抜(全日制課程)」及び 「愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部の入学者選考」における 新型コロナウイルス感染症への対応について

愛知県教育委員会では、令和4年度「愛知県公立高等学校入学者選抜(全日制課程)」における新型コロナウイルス感染症への対応について、次のことを定めましたのでお知らせします。なお、内容は昨年度と同じです。

- 「特別の追検査」の実施
- 「特別の第2次選抜」の実施
- 2校志願者が2校のうちのいずれかの高等学校の学力検査を受検できなかった場合の対応
- 濃厚接触者でPCR等の検査結果が陰性かつ無症状の入学志願者への対応
- Webページによる合格者発表

また、「愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部の入学者選考」についても、「特別の追検査」の実施及び対象者等を定めましたので併せてお知らせします。

1 公立高等学校入学者選抜(全日制課程)

(1) 新型コロナウイルス感染症のために受検できなかった入学志願者への対応

ア 「特別の追検査」の実施

通常の追検査を含めてA、Bいずれのグループの高等学校においても学力検査を受けることができなかった者を対象として、「新型コロナウイルス感染症にかかる特別の追検査」を令和4年3月25日(金)に行う。

イ 「特別の第2次選抜」の実施

上記の「特別の追検査」において合格とならなかった入学志願者のうち、愛知県内の国公立のいずれの高等学校にも合格していない者を対象として、「新型コロナウイルス感染症にかかる特別の第2次選抜」を令和4年3月30日(水)に行う。

ウ 2校志願者が2校のうちのいずれかの高等学校の学力検査を受検できなかった場合の対応

受検できた高等学校の解答用紙を、受検できなかった高等学校において採点して当該受検者の学力検査得点とすることで、一般選抜において2校で合否判定を行う。

(2) 濃厚接触者でPCR等の検査結果が陰性かつ無症状の入学志願者への対応

次の要件を全て満たしている場合には、別室での受検を認める。

- ・ PCR等の検査結果が陰性であること
- ・ 検査当日においても無症状であること
- ・ 検査当日に公共交通機関を利用せずに受検会場へ行くこと

(3) Webページによる合格者発表

各高等学校における掲示に加え、県教育委員会の特設Webページでも合否を発表する。

2 県立特別支援学校入学者選考

入学者選考当日及び通常の追検査実施日に受検できなかった者を対象として、「新型コロナウイルス感染症にかかる特別の追検査」を行う。

なお、保護者による付添いが必要であり、保護者が新型コロナウイルス感染症のために付添いができず、かつ当該保護者以外の付添いが困難な受検者も「特別の追検査」の対象とする。

また、1(2)及び1(3)については、県立特別支援学校においても公立高等学校に準じた対応をする。

【参考】

① 公立高等学校入学者選抜における「特別の第2次選抜」の考え方

- ・ 全日制課程においては、合格者が募集人員に満たない高等学校・学科において、愛知県内の国公立のいずれの高等学校にも合格しなかった者を対象とする「第2次選抜」を、例年3月下旬に実施している。
- ・ 令和4年度入学者選抜では、「特別の追検査」（上記1(1)ア）を第2次選抜の実施日である3月25日（金）に行うため、この「特別の追検査」の受検者は、「第2次選抜」を受検することができない。
- ・ 「特別の追検査」を受検して合格とならなかった者のうち、愛知県内の国公立のいずれの高等学校にも合格していない者を対象として「特別の第2次選抜」を実施することで、第2次選抜の受検機会を確保することができる。

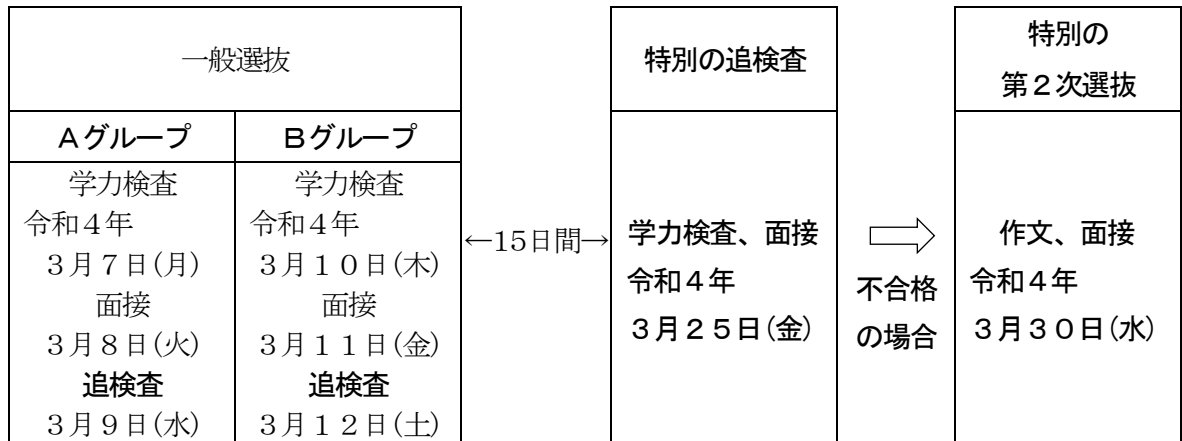
② 公立高等学校入学者選抜における「2校志願者が2校のうちのいずれかの高等学校の学力検査を受検できなかった場合の対応」の考え方

- ・ 全日制課程では、一般選抜においてAグループとBグループから各1校、計2校まで受検することが可能である。学力検査は、AグループとBグループが別日程で行っている。
- ・ 新型コロナウイルス感染症のため、2校志願者がいずれか一方の高等学校の学力検査を受検できなかった場合は、受検できなかった高等学校において、受検できた高等学校の解答用紙を採点することで、追検査の場合と同様、他の受検生とともに校内順位を決定することができる。
- ・ 追検査を含めてAグループ、Bグループで計4回ある学力検査のうち、1回でも受検した者については、受検できた高等学校の解答用紙を、受検できなかった高等学校において採点して当該受検者の学力検査得点とすることで、一般選抜において2校で合否判定を受ける機会を確保することができる。

【入学者選抜における新型コロナウイルス感染症への対応の流れ】

公立高等学校

○ 全日制課程



○ 定時制課程



○ 通信制課程



県立特別支援学校

